



### 3月議会 一般質問（加藤鉦一議員）

## 義務教育学校整備費は巨額、市の実質負担額は

教育長「国補助金と過疎債活用、朝陽第五小改築では約4割だ」

3月5日に行われた鶴岡市議会一般質問で、日本共産党の加藤鉦一議員は、①藤島地域の義務教育学校について、取り上げました。

### 6年生の卒業式と入学式は



加藤鉦一議員

問 藤島地域の義務教育学校について、令和14年度新校舎供用までの11年度からの3年間は、既存の藤島小と藤島中学校の校舎を利用するとしている。

整備検討委員会で4

明倫学園では、中学

問 小学校と中学校の校舎が別々なら、6年生は最上級生を経験し、リーダーシップが発揮されやすいが、一貫校だと連続性が重視され、7年生を中期の

・3・2制の意見が出され、その場合6年生の卒業式と中学入学式はどうなるのか。

答 藤島地域の義務教育学校においても、子どもたちが自らの成長を実感し、気持ちを新たにできるような行事が実施されるよう検討していく。

### 財政難から中止も

問 北海道北見市と北海道月形町は、財政悪化と建設費の大幅な上昇から、義務教育学校設置を中断した。

大阪府岸和田市も、

小中一貫校の新設検討を中止し、岡山県笠岡市は、小中一貫校の整備を凍結。茨城県結城市では、小学校5校を統合する小中一貫校計画が、令和7年9月議会で否決した。

山形県の河北町議会は、小中一貫校概算事業費11.1億4千万円の財政影響を懸念し、再検討を要求している。

義務教育学校整備費の想定は11.0億から13.0億円と巨額で

問 出生数が藤島では30人以下が続けば、令

### 中学校改築だけとの比較は

答 和21年度は全て9学年で9学級になる。

## 政府は米の安定供給の責任果たせ

▽県農民連が2月定例議会に提出した請願についての私の討論の趣旨を改めて紹介します。



請願は、政府が狙う「主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律改正」が生産者・国民に重大な影響を与えるものであることから、議会が政府・関係機関に意見書を提出するよう求めるもの。

政府は「需要に応じた生産」で生産者の米価を確保すると言ってきたが、需要は経済社会の変動によって大きく上下し、1年後の状況を正確に見定める事等は困難。生産量も、自然を相手にする米づくりにおいては変動が避けられず、特に近年は異常高温、水害等が頻発。昨年一昨年と政府の需給

見通しの誤りによって米価が高騰したが、今年は暴落しようとしている。こうした政策の結果、生産者の所得は「時給10円」まで転落。本県でも基幹的従事者数は25年間で半減し、6割が70歳以上という危機的状況に至った。在庫を抱えた卸等の業者は1俵1万円以上値段を下げて投げ売りを余儀なくされている。被害は甚大であり、生産者に大きな不安を与えている。米を安定供給し、生産者に再生産可能な米価を保障するためには、政府が所得保障、価格補償と、ゆとりある米需給計画の下に生産拡大を図り、備蓄で需給調整をおこなう事が必要。以上の事から請願の採択を主張しましたが、共産党県議団以外全員が反対。しかも討論も無しとは無責任。

（県議 関 徹）

(1面のつづき)

もし中学校改築だけなら、余るのは3クラスだけだが、義務教育学校9年制は9クラスが余り、児童数が減っても維持管理費は高額のままとなり、公共施設の長寿命化計画で将来負担も懸念される。中学校改築だけの場合との比較はどうか。

教育長 竣工時の義務教育学校では、通常学級15学級、特別支援学級4学級の計19学級となる見込みだ。

将来的に6学級分の余裕教室が生じる可能性もあるが、特別教室、習熟度別指導教室、特別支援学級の教室、地域開放スペースなど、多様な教育活動や地域連携の場として積極的に活用していく。

コスト面での比較は、中学校改築のみの場合、初期投資は抑えられるが、小学校の老朽化対応が必要とな

り、維持管理経費も継続する。

小学校の建物が築40年以上経過し、20年以内に順次建て替えも必要となる。

一方、義務教育学校の場合、初期投資は大きくなるが、小中一体整備により重複投資を回避でき、施設集約による光熱費や管理費も

### 文厚エリアの期待感がそがれた

問 藤島文厚エリアの在り方では、武道館は

廃止され、児童館も廃止し、学童保育は学校内で行われ、子育て支援施設は新設されない。

東田川文化記念館の図書館分館の移転新築は白紙で、藤島地区地域活動センターの改築もない。

特に子育て支援施設は、三川町のテオトルや、庄内町のこっころなど、なぜ藤島にはな

含めた長期的な全体コストの比較では、10億円から25億円程度の削減効果が見込まれる。

子どもたちにとって最良の教育環境を整備することを第一としながら、将来世代への過度な財政負担を避けるという両面から、引き続き検討を進めていく。

いのかとの住民の声がある。

藤島文厚エリアの期待感がそがれたのは、義務教育学校整備が巨額なために、財政健全化が優先されたためではないか。

藤島庁舎支所長 藤島地域としては、まず義務教育学校整備を最優先に進め、周辺施設については、中長期的、段階的に整理していくことが現実的である。

武道館は、学校内に

地域開放型の武道場を整備する計画だ。

藤島児童館で実施している放課後児童クラブは、義務教育学校校舎と一体的に整備し、安全な放課後の居場所を確保する。

子育て支援センター事業や健全育成事業は、周辺施設の活用を含めて継続実施を検討していく。

図書館藤島分館は、図書館本館が見直し段階であり、市の方針と整合を図り検討していく。

地域活動センターは、老朽化はしている

ものの、耐震基準を満たしており、当面は必要な維持管理を行い、活用を継続する。

ゾーンング案では、将来建て替えとなる場合に対応できるように、学校や放課後児童クラブとの動線や、周辺施設との相互関係を配慮する。

義務教育学校の整備により生じる余剰地は、教育環境の確保を最優先とし、移住・定住促進や、子育て世代に選ばれる土地利用の可能性に主眼を置き、検討していく。

## 2年限定税率ゼロは矛盾多い 今すぐ一律消費税5%に

消費税廃止田川地区各界連絡会による「消費税5%減税とインボイス制度廃止を求める国会請願署名行動」が1日、生協こびあ前で行われました。

この日は消費税が導



### 初めて500人下回る

鶴岡市の令和7年度の出生数は、3月31日現在478人となり、初めて500人を下回り、14歳の半分以下になりました。

特に旧町村の少子化が著しく、平成大合併の弊害は明らかです。

市は新たな学校統廃合の検討を進めようとしており、少子化が加速される恐れがあります。

5団体6人が参加し、約1時間の行動で71人から署名が寄せられました。

参加した菅井巖市議はハンドマイクで、「総選挙で多くの政党が消費税減税を掲げたが、2年間限定の食料品ゼロは制度混乱と矛盾が多い。今すぐ一律5%の引き下げ、そしてインボイス廃止を」と訴えました。

市民から、「アメリカとイスラエルのイランへの攻撃による、更なる物価高騰拡大が心配だ。戦争を止めてほしい」など、不安や要望の声が寄せられました。

鶴岡市の地域別子ども数 (2026年3月31日)

		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳
		鶴岡	男	201	202	221	243	270	253	297	302	277	290	345	310	338
	女	193	203	220	250	251	262	268	294	291	310	335	344	348	332	369
	計	394	405	441	493	521	515	565	596	568	600	680	654	686	661	740
藤島	男	18	15	26	27	31	18	23	26	28	31	28	28	34	34	30
	女	12	17	18	18	27	18	31	26	29	26	38	36	32	37	35
	計	30	32	44	45	58	36	54	52	57	57	66	64	66	71	65
羽黒	男	4	17	20	18	17	15	31	23	25	25	34	30	31	26	36
	女	8	10	10	27	12	18	23	18	24	27	26	19	24	29	36
	計	12	27	30	45	29	33	54	41	49	52	60	49	55	55	72
櫛引	男	11	10	8	10	12	25	19	22	37	29	26	17	28	26	33
	女	9	14	10	24	15	12	21	15	21	24	33	22	32	26	20
	計	20	24	18	34	27	37	40	37	58	53	59	39	60	52	53
朝日	男	2	7	5	7	6	9	6	4	5	11	11	8	11	13	11
	女	10	6	7	4	6	3	4	6	7	8	10	10	6	5	11
	計	12	13	12	11	12	12	10	10	12	19	21	18	17	18	22
温海	男	7	3	8	8	13	10	8	10	6	13	14	11	18	16	15
	女	3	6	7	7	10	13	4	11	11	13	9	12	15	20	19
	計	10	9	15	15	23	23	12	21	17	26	23	23	33	36	34
合計	男	243	254	288	313	349	330	384	387	378	399	458	404	460	444	496
	女	235	256	272	330	321	326	351	370	383	408	451	443	457	449	490
	計	478	510	560	643	670	656	735	757	761	807	909	847	917	893	986